

平成29年度 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会

《 代表市長挨拶 》



皆さんこんにちは。ただいまご紹介いただきました、島根県浜田市長の久保田でございます。平成29年度日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会の開催にあたり、開催地の中国ブロックを代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日の本ネットワーク総会が国土交通省 大臣官房審議官 七尾英弘様を初めとするご来賓の皆様、また、日本海沿岸地域で地域振興に取り組んでおられる会員の皆様のご臨席のもと、盛大に開催されますことを厚く御礼を申し上げます。

また、ご参加の皆様方におかれましては、ご多忙の中、遠路、境港市にお越しいただき、心より歓迎を申し上げます。ここ境港市は古くから港を中心に発展してきた水産資源豊富な都市でございます。山陰地方唯一の国際空港であります米子鬼太郎空港や水木しげるロードなどの町並み、ぜひこの機会にお楽しみをいただきたいと思っております。

さて、本ネットワークでございますが、日本海沿岸の港町が連携して、物流、文化、観光、レクリエーション等に関して総合的なネットワークを形成することを目的に平成7年に設立され、現在に至っております。この間、東日本大震災の経験を踏まえ、災害に備えたりダンダンシー機能の向上を目的に追加し、昨年度からは国への提言を始めるなど、活動の幅を広げております。さらには、昨今のクルーズ寄港の増大に伴いまして、日本海側で定期周遊クルーズが展開され、当ネットワークの会員であります境港、舞鶴、金沢を初め、新潟、酒田などに拡大し、日本海側の港湾がクルーズ寄港の観光地として活用されております。このような状況において、本ネットワーク会員の皆様方との連携、あるいは持

続的な取り組みがそれぞれの地域の活性化につながるのではないかと期待しているところでございます。

ところで、私、島根県浜田市長をしておりますので、本来ならば、ここで浜田市のご紹介をしたいところではございますけれども、時間の関係もございますので、後ほど取り組みの紹介をさせていただきます。

最後になりますが、日本海沿岸地域の発展と本日、ご臨席の皆様方のご活躍とご健勝を祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。